VI 令和2年度公共事業再評価 に関する総括表

(榛式3号)

公共事業再評価に関する総括表

)は、事業期間における総事業費である。	理由	R2年度に事業完了の見込み。	R4年度に事業完了の見込み。	・本事業はバイパス整備を 行うことで「安全で円滑な 交通の確保」、「広域道路 ネットワークの機能強化」、 「筑豊地域の振興支援」を 目的とする事業である。 ・費用対効果が十分認めら れる事業である。 ・事業進捗率は事業費ベー スで31%であり、用地は 84%が取得完了である。 ・嘉麻市が用地交渉や地 元調整を積極的に行っており、地域の協力体制も整っ ている。 これらのことから、令和9年 度の事業完了を目指し、本 事業を「継続実施」とする。
※事業費の()に	再評価	継続	継続	総務
:	事業	1,721,450 (1,721,450)	1,392,360 (1,660,000)	3,180,000 (10,330,000)
	事業の目的・概要・進捗	○事業の目的 中山間地域における 農業生産性の向上を図るため、農業 生産基盤及び農村生活環境の一体 的整備を実施することにより農業農 村の活性化を図る。 ○事業概要 ほ場整備4.4ha 外3工 種	○事業の目的 林道を整備すること で、①森林の適正な維持管理②林道 整備による効率的な林業経営③山間 集落間を結び生活環境の整備を図 る。 ○事業概要 林道延長 約9.4km ○事業進捗率 約84%	○事業の目的 ・安全で円滑な交通の確保 ・広域道路ネットワークの機能強化 ・筑豊地域の振興支援 ○事業概要 ・延長 2.65km ○事業進捗率 約31%
+ < 1	17村·地区等名		嘉麻市·田川郡川崎町熊ケ畑·安真木線	嘉麻市 一般国道322号 (嘉麻パイパス)
		平成22年度 ~令和2年度	平成22年度 ~令和4年度	平成23年度 今和9年度 今定)
	事業名称	票		型 素 量 短
	担当部課名	農林水産部 農村森林整備 課	農林水産部 農村森林整備 課工	県土整備 道路 連盟 課

・本事業は「走行性及び安全性の向上」、「産業活動の支援」、「観光振興による地域の活性化」を目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗率は、事業費ベースで50%であり、用地についてはすべて取得済みであり、用地についてはすべて取得済みである。 ・行橋市等から早期整備の要望があり、地域の協力体制が整っている。 これらのことから、令和5年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。	・主要地方道 筑紫野古賀 線(太宰府市工区)は、4車 線化により交通容量を拡大 し、「広域道路ネットワーク の機能強化」、「交通混雑 の緩和」、「交通安全性の 向上」を目的とする事業で ある。 ・費用対効果が十分に認め られる事業である。 ・事業進捗率は、事業費 ベースで約72%であり、用 地は約84%が完了してい る。 ・期成会からの早期完成要 望があり、地域の協力体制 も整っている。 これらのことから、令和8年 度の事業完了を目指し、本 事業を「継続実施」とする。
然 完	類 続
1,020,000 (2,040,000)	(8,800,000) (8,800,000)
〇事業の目的 ・走行性及び安全性の向上 ・産業活動の支援 ・観光振興による地域の活性化 〇事業概要 ・延長 0.84km 〇事業進捗率 約50%	○事業の目的 ・広域道路ネットワークの機能強化 ・交通混雑の緩和 ・交通安全性の向上 ○事業概要 ・延長 2.2km ○事業進捗率 約72%
行橋市 主要地方道門司行橋線 (行橋市工区)	太宰府市 主要地方道筑紫野古貨 線 (太宰府市工区)
平成23年度 令和54年 (予定) (予定)	平 中 令和8年度 (予定) (予定)
短 場 業	業 <u></u> 毎 短 河
県 海	順 到

・本事業は「交通混雑の緩 相」、「緊急輸送道路の機 能向上」、「地域づくりの支 援」を目的とする事業であ る。 ・費用対効果が十分に認め られる事業である。 ・事業進捗率は、事業費 ベースで約7%であり、用 地は約70%が完了してい る。 ・中間市から早期完成要望 があり、また協力体制も 整っている。 これらのことから、令和10 年度の事業完了を目指し、 本事業を「継続実施」とす る。	・本事業は「歩行者等の安 全性向上」、「円滑な交通 の確保」、「広域幹線道路 へのアクセス機能の強化」 を目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認め られる事業である。 ・事業進捗率は、事業費 ベースで89%であり、用地 は令和2年度末には取得 記了予定である。 ・地元自治体からの早期完 成要望があり、地域の協力 体制が整っている。 これらのことから、令和5年 度の事業完了を目指し、本 事業を「継続実施」とする。
新 統	然 続
470,000 (6,600,000)	(000,000)
〇事業の目的 ・交通混雑の緩和 ・緊急輸送道路の機能向上 ・地域づくりの支援 ・地域づくりの支援 ・地域 1.47km ・延長 1.47km	○事業の目的 ・歩行者等の安全性向上 ・円滑な交通の確保 ・広域幹線道路へのアクセス機能 の強化 ○事業概要 ・延長 0.88km
中間市 一般県道中間水巻線 (蓮花寺工区)	朝倉市一般県道塔瀬十文字小部線 (牛鶴工区)
平成26年度 令和10年度 (予定) (予定)	平成23年度 令和5年度 (予定) (予定)
禁 雪 碧	業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
順	票

・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を14かる」ことを目的とする事業である。・費用対効果が十分に認められる事業である。・事業進捗は、事業費ベースで約63%であり、用地は約87%が完了している。・「戸切川改修期成同盟会」及び地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民の協力体制は整っている。これらのことから、令和8年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を14かる」ことを目的とする事業である。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
然 続	然 桡
5,281,500 (8,411,000)	2,072,800 (2,516,000)
〇事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 〇事業概要 ・延長 2.08km 〇事業進捗率 約63%	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 0.80km ○事業進捗率 約82%
岡垣町、遠賀町戸切川	久留米市 不動川·藤町川
平 中 (多和 (予定) (多 (5 (5 (5 (5 (5 (5 (5 (5 (5	平成20年度 令和6年度 (予定)
紫 三 <u>に</u>	※ 一 三 <u>「</u> 」
県 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	県 大 大 大 大 大 大 大 大

・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。・費用対効果が十分に認められる事業である。・事業進捗は、事業費ベースで約30%であり、用地は約33%が完了している。・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民の協力体制は整っている。これらのことから、令和22年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。・費用対効果が十分に認められる事業である。・事業進捗は、事業費ベースで約37%であり、用地は約48%が完了している。・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。これらのことから、令和18年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。
統	搬
907,700	1.415,200 (3,757,200)
○事業の目的・洪水による浸水被害の軽減○事業概要・延長 2. 22km○事業進捗率約30%	〇事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 〇事業概要 ・延長 4.55km 〇事業進捗率 約37%
な 世 三 七	行
平成23年度 令和22年度 (予定) (予定)	昭和59年度 令和18年度 (予定) (予定)
点 三 三 無	
所	馬 村 三 整 本 電 電 電

・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を14かる」ことを目的とする事業である。・費用対効果が十分に認められる事業である。・事業進捗は、事業費ベースで約92%であり、用地は約99%が完了している。・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。これらのことから、令和27年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。・・費用対効果が十分に認められる事業である。・・事業進捗は、事業費ベースで約70%であり、用地補償は約97%が完了している。・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。これらのことから、令和13年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。
然 绕	然 続
26,370,340 (28,506,040)	4,922,200 (7,011,800)
○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 21.30km ○事業進捗率 約92%	〇事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 〇事業概要 ・延長 2.33km 〇事業進捗率 約70%
小橋市、 本 本 三 本 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	福岡市、糸島市 瑞梅寺川 二
昭和54年度 令和27年度 (予定) 年度	平成8年度 今和13年度 (予定)
 	業 三 三
原	県 河

・本事業は、「台風による高 潮・越波被害から背後地の 人命および財産等を防護」 することを目的とした事業 である。 ・費用対効果が十分に認め られる事業である。 ・事業進捗は事業費ベース で55%である。 ・地元から早期完了要望が あり、また、地元関係者や 関係機関との協力体制も 整っている。 これらのことから、令和9年 度の事業完了を目指し、本 事業を「継続実施」とする。	・本事業は、「台風による高 潮・越波被害から背後地の 人命及び財産等を防護」す ることを目的とした事業で ある。 ・費用対効果が十分に認め られる事業である。 ・事業進捗は事業費ベース で26%であり、用地取得は 完了している。 ・地元から早期完了要望が あり、また、地元関係者や 関係機関との協力体制も 整っている。 これらことから、令和20年 度の事業完了を目指し、本 事業を「継続実施」とする。
終 続	※
1,100,000 (1,990,000)	920,000)
○事業の目的 ・台風による高潮・越波被害から背後地の人命及び財産等を防護する ○事業概要 ・堤防の嵩上げ ○事業進捗率 約55%	〇事業の目的 ・台風による高潮・越波被害から背後地の人命及び財産等を防護する 〇事業概要 ・堤防の嵩上げ 〇事業進捗率 約26%
业 烘 由 田 技 技	大 川 岩
平成23年度 令和9年度 (予定) (予定)	平成23年度 今和20年度 (予定) (予定)
典 計 業	業 冊 世 世
黑 老	武

・土砂災害から住民の生命、財産及び公共施設を守ることを目的とする事業である。・費用対効果は十分に認められる事業である。・事業進捗は、事業費ベースで約71%であり、用地は100%完了している。・地元から早期完成が望まれており、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。これらのことから、令和7年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。	・土砂災害から住民の生 命、財産及び公共施設を守 ることを目的とする事業で ある。 ・費用対効果が十分に認め られる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベー スで約14%であり、用地は 約75%が完了している。 ・地元より早期完成要望が あり、地元自治体や地域住 民との協力体制は整っている。 これらのことから、令和9年 度の事業完了を目指し、本 事業を「継続実施」とする。
線	雑
2,540,000 (3,560,000)	75,000 (520,000)
○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び公共施設を守る ○事業概要 ・流域面積 1.93k㎡ ○事業進捗率 約71%	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び公共施設を守る ○事業概要 ・流域面積 0.04k㎡ ○事業進捗率 約14%
で 大 (で (で で (で (で (で)	豊前市 下尾平川 (砂防)
平成9年 令和7年度 (予定) (予定)	平成23年度 令和9年度 (予定) (予定)
砂 記 業	心 记 業
原心 大型 大型 大型 中型 中型	県 物 職 電 第

費用対効果が十分に認め られる事業であり、地域 の協力体制も整っている ことから、「継続実施」 とする。	費用対効果が十分に認め られる事業であり、地域 の協力体制も整っている ことから、「継続実施」 とする。
継続	継続
51, 000, 000 (61, 500, 000)	4, 540, 000 (7, 540, 000)
○目的 ・踏切に起因する交通混雑の緩和 ・鉄道で分断された市街地の一体 的な形成 ・踏切内での事故危険性の解消 ○概要 ・延長 3,29m ・延長 3,29m	〇目的 ・ 幹線道路の機能強化 ・ J R との平面交差の解消 ・ 地域の交通安全の確保 〇概要 ・ 延長 950m 〇進捗率 60.2%
○事業箇所の市町村 春日市 大野城市 ○事業箇所名 西鉄天神大牟田線 (春日原~下大利) 連続立体交差	〇事業箇所の市町村 久留米市 〇事業箇所名 都市計画道路 久留米駅南町線
平成15年度~ 令和6年度 (予定)	平成25年度~ 令和9年度 (予定)
街路 業	街路 業
建築都市部 公園街路課 新聞	建築都市部 公園街路課